

検査があります

この医療施設は、適正な医療と公衆衛生法に従って、13歳以上のすべての患者にHIV検査を受けることを勧めています。

一般的な臨床検査

✓	血糖
✓	コレステロール
✓	HIV検査
✓	全血球計算
✓	脂質プロファイル

HIV検査について以下を知っておくことが必要です

- HIV検査は任意であり、その結果はすべて機密（非公開）として扱われます。
- HIVは、無防備なセックス、注射針の共有、出産、授乳などを通じて感染する可能性があります。
- HIVの治療は効果的で、副作用はほとんどまたはまったくなく、1日1錠を服用するだけで済むこともあります。
- パートナーがいる人は、互いのHIV感染の有無を知り、HIV治療や曝露前予防薬（pre-exposure prophylaxis、PrEP）によって、お互いの安全を守ることができます。注射針を共有せず、より安全なセックスを実践することが、HIV、型肝炎、その他の性感染症の予防に役立ちます。
- HIV感染の有無を理由に人を差別することは違法です。
- 特定の公的検査施設では、匿名で（名前を明かすことなく）HIV検査を受けられます。
- HIV検査は日常的な医療の一環ですが、あなたにはHIV検査に異議を唱える、またはそれを拒否する権利があります。
- HIV検査を拒否したい場合は、医療提供者に知らせてください。

HIVの結果をいつどのように得られるかについては、担当の医療提供者に相談してください。
HIVで最悪な状態とは、感染の有無を知らないままです。検査を受ければ
コントロールする力を得られます。HIVtestNY.org



Department
of Health